

しょうなん メール



湘南鎌倉
総合病院
院外広報誌

ShonanKamakura General
Hospital

Vol. 30
2009年 9月号

医療法人社団 愛心会 湘南鎌倉総合病院

発行／湘南鎌倉総合病院 〒247-8533 神奈川県鎌倉市山崎1202-1
TEL:0467-46-1717(代) FAX:0467-45-0190

撮影：中村 富美子 場所：横須賀・観音崎公園



Contents

2P アンケートについて／納涼祭

3P ER夏の再特集

5P お知らせ

6P 一般外来診療受付時間ご案内



「生命を安心して預けられる病院」

「健康と生活を守る病院」

グループ統一患者様満足度アンケート調査結果開示

前回のアンケート結果を掲示しました

このグループ統一患者様満足度アンケート調査は、外来の患者様と入院患者様を対象として毎年2回行っております。

今回のアンケートは6月15日から外来では一週間、入院では29日までの間で行わせていただきました。回収させていただいたアンケートの集計は、グループ病院全体で集められ、改善を目的として各病院に集計結果が返ってきます。この集計結果を、8月24日から本館1階受付横の廊下と、新館2階エレベーター脇の廊下に掲示させていただきました。

今年の末に、2回目のア

ンケート調査を行います、そのときも掲示をさせていただく予定であります。

向上委員会



★ ★ ★
2009年7月30日
納涼祭を行いました！



湘南鎌倉総合病院互助会主催の納涼祭を、7月30日に
行いました。

この日は大変天気が良く、日差しが強い暑い一日でしたが、
夕方になるにつれて温度も下がり、過ごし易い一日となりました。
おかげさまでたくさんの方々にお越しいただきました。パ
ーティーアーティストの方や当院外科医の下山Drのバイオリン演
奏、特別ゲストの方や職員のフラダンス等で会場も盛り上
がり、納涼祭の終わる20時まで賑わっていました。毎年納涼
祭は7月の末に行っている行事ですので、今回ご参加できな
かった方は、来年のお越しをお待ちしております。



しょうなんメール
表紙の写真を募集中

湘南鎌倉総合病院院外広報誌「しょう
なんメール」の表紙の写真を募集しており
ます。ご自身で撮影された写真を「しょう
なんメール」に掲載してみませんか？
ご希望の方は、平日八時～十七時、受付
窓口にてお声掛けください。
詳細などの説明をさせていただきます。



8月も半ばを過ぎ、残暑の季節となりました。昨年、「しょうなんメール」に掲載しましたER特集より、多数のご要望がありましたため「熱中症」と「蜂に刺された時の要注意点」を再掲載させて戴きました。

ER再特集

熱中症について

救急総合診療部 太田 凡
隅田 靖之

熱中症とは？

「日射病」「熱射病」とよく言われますが、
医学用語ではそれらをまとめて熱中症といいます。

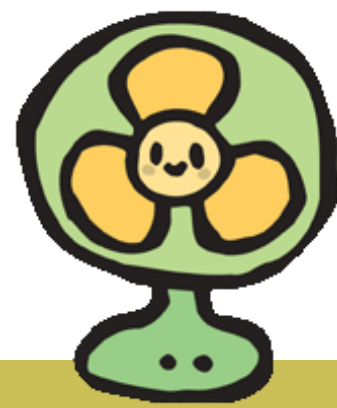


真夏のように体温が高くなると、熱が奪われにくくなり、また梅雨の時期のように湿度が高くなると、汗をかいても蒸発しにくくなり、体温を下げるのがうまくできなくなります。体温がうまく下げられず、そのままの環境で放置しておくと、ひどい場合は、脳や内臓の障害を引き起こし、生命に危険が及ぶようになります。

体温を下げるには、①皮膚の表面から空気中へ熱を放出する方法と、②汗が乾くときに熱が奪われて冷える方法があります。

気をつけることとして①真夏の昼間など暑い時の外出は体調が悪い場合は控えること、②服装は通気性のいい服を着ること、③のどが乾いたらこまめに水分を摂ること、④お子さんや御高齢の方は熱中症を起こしやすいので特に気をつけること、が挙げられます。水分補給の際に汗で失われた塩分も補充するためには、0.2%ぐらいの食塩水（1リットルのミネラルウォーターにひとつまみの塩）やスポーツドリンクの飲用が勧められています。

もし、熱中症かもしれないと感じたら、①木陰やクーラーの効いた部屋など涼しい場所へ移動する②衣服を緩める③冷たいおしぼりなどで体を冷やし、団扇（うちわ）で風を送る。④水分をこまめに摂る、ことが必要です。症状が軽度ならこれで対処できますが、それでも気分がすぐれない場合は、早めにご家族や近所の方に助けを求め、病院受診して下さい。特に熱中症の初期の段階は「気分が悪い」といった漠然とした症状で発症します。状況から熱中症の可能性があり、上に書いたような対処でも良くなりそうにない場合、また意識が悪い場合などは病院を受診して下さい。病院では点滴ができますので気分が悪く水分が十分に摂れない場合も病院受診をお考え下さい。



ShonanKamakuraGeneral
Hospital

2008年7月号より掲載

8月も半ばを過ぎ、残暑の季節となりました。昨年、「しょうなんメール」に掲載しましたER特集より、多数のご要望がありましたため「熱中症」と「蜂に刺された時の注意点」を再掲載させて頂きました。

ER再特集 蜂に刺されたときの注意点

救急総合診療部 太田 凡
山本 真嗣



8月になり、昆虫がますます活発な時期になりました。今回は登山などの夏のレジャーで遭遇することの多い蜂について、刺された時のチェックポイントなどをご紹介します。

国内では年間約3万人がハチに刺され、約40人前後がハチに刺されて死亡しています。

特に5～6月に雨が少ないとこれからの季節に刺される人が多くなります。

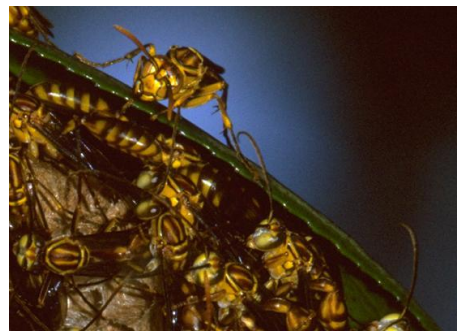
ハチ刺傷として問題となるハチはアシナガバチ・スズメバチ・ミツバチ・マルハナバチ類の約20種です。ハチに刺されると痛んで腫れてきますが、刺された場所の症状だけなら命にかかわることはありません。病院で痛みや炎症を抑える薬を処方することもあります。我慢しているだけでも徐々に良くなるのが普通です。

『アナフィラキシー症状』

ハチにさされた時の
注意点



命取りになることがあるのは、アナフィラキシー症状というアレルギー反応です。アナフィラキシー症状が出現する確率はとても低いものですが、万が一出現した場合のためには最初に出現する症状を知っておくことが大切です。**アナフィラキシーの最初の症状は、気持ち悪さや嘔気・嘔吐、息苦しさ、全身の皮膚のかゆみや腫れ**といったもので、刺されて数分から十数分以内に出現します。こうした症状をそのままにしておくと、血圧低下や呼吸困難が進行し死亡する恐れがあり救急車を呼ぶことも薦められます。逆に言えば、アナフィラキシーの最初の症状が出ていない場合には救急車を呼ぶ必要はありません。以前にハチに刺された経験のある人はアナフィラキシー症状を起こす危険性が高くなるとも言われていますが、それでも確率は低く、「2回目」というだけであわてる必要はありません。アナフィラキシーの最初の症状の有無が大切です。



ハチに刺されないように予防されることも大事なことで、巷では様々な予防策が紹介されています。一般的にはハチは**黒い部分をめがけて攻撃をする**と言われており、瞳を狙われることもあるため、ハチを見かけたら目を刺されないように注意することが必要です。また、黒っぽい服を着るのは避けて、藪の中に入らない等の自衛が必要です。

ShonanKamakuraGeneral
Hospital

2008年9月号より掲載



眼科外来 受付時間拡張のお知らせ

8月より、眼科外来の午後診察が拡張されました。

眼科の午後診察は金曜日のみとなっておりますが、火曜日と木曜日も受付可能となりました。詳しい受付時間は下記を御覧下さい。また、全体の受付時間のご案内は、最後の頁（一般外来診療受付時間ご案内）に掲載しております。

毎週火曜日・木曜日・金曜日 担当 由良Dr

火曜・木曜・金曜が
追加になりました

午前診察受付 7:30~12:00
午後診察受付 12:30~15:00

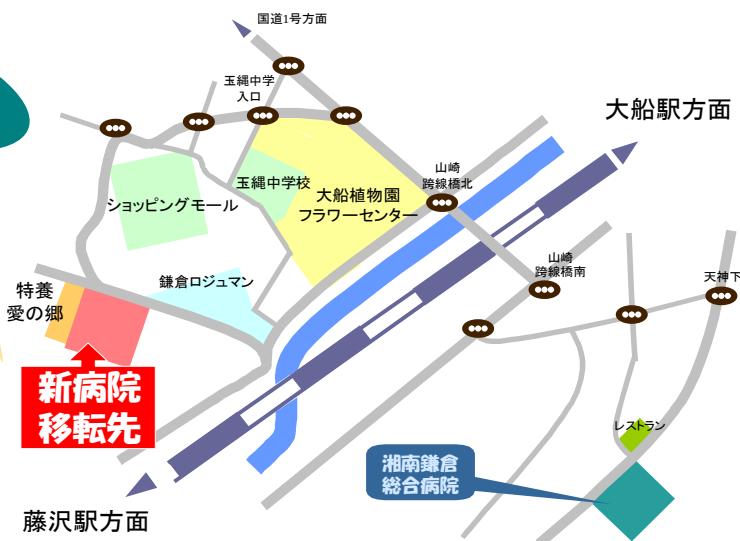
平成22年夏完成予定 移転先新病院のご案内

完成予想図



移転地住所

鎌倉市岡本外耕地1370-1



昨年より移転先の新病院の工事が始まりました。完成は平成22年の夏頃。その後移転予定となっております。

最新の工事の状況は、受付1・2横の廊下に掲示されておりますので、よろしければご覧下さい。

追加情報などありましたら、随時お知らせいたします。

6月の工事の状況です



一般外来診療受付時間ご案内

	午前診療受付	午後診療受付	夕方診療受付
受付時間	7:30 ~ 12:00	12:30 ~	16:45 ~ 19:00
総合内科	月～土曜日	×	月～金曜日 土曜日は救急内科です
外科	月～土曜日	月～金曜日 15:00まで	月～土曜日
循環器科	月～土曜日	×	×
小児科	月～土曜日	×	月～土曜日
整形外科	月～水・(木)・金・土曜日 木曜日は手術日です 新患・急患のみ受診可能	×	火・金曜日
眼科	月～土曜日	火・木・金曜日 15:00まで	×
泌尿器科	月～土曜日	水曜日 15:00まで	×
耳鼻咽喉科	月～土曜日 ※土曜日の特診日は休診です	水・金曜日 16:00まで 金曜日は休診の場合があります	×
皮膚科	月～金曜日 土曜日は休診です	金曜日 16:00まで	×
形成外科	月～土曜日 11:00まで	火曜日 15:30まで	月・水曜日
脳神経外科	月・火・木～土曜日 水曜日は休診です	×	×
産婦人科	月～土曜日 予約制です、電話でお問い合わせください。また、火・水曜日と金曜の午前は手術日です。		
心療内科	×	木曜日のみ 16:00まで	×

日曜・祝日は救急体制となります。また、救急は24時間対応しております。
2科受付される場合は11:00まで、3科以上になりますと10:30までの受付となります。
また、健康診断の受付は11:00までとなっております。

※それぞれの受付開始時間の15分前に、整理券をお配りしております。
また、土曜日の午後の受付は受付1・2で行いますのでお声掛けください。

耳鼻咽喉科は、土曜日に特診日があり、その日は休診日となります。特診日は月によって変わりますのでお問い合わせください。また金曜日の午後も休診の場合がございます。ご了承ください。
内科専門外来・呼吸器内科・心臓血管外科・脳卒中診療科・禁煙支援外来は予約制になります。
紹介状などお持ちの方は、まずお電話にてお問い合わせください。
また、その日の担当医等、詳しい内容は病院にて「外来診療のご案内」を配布しております。